

「日本人の宗教意識」に関する共同研究の報告、及び論文

人文研究室

神 原 和 子
岩 本 一 夫
大 西 昇

昭和 58 年度以降，昭和 60 年度現在に到る 2 年有余の期間，人文研究室に所属するメンバーは，大学から研究助成費の下付を受けて，フィールド・ワークを行なって来た．以下はその報告と個々の主題による論文である．

課題は「日本人の宗教意識」の問題を，日本人の多様な精神の在り方について，求めることにある．日本民族の宗教における特性は宗教の博物館といわれ，多くの外来諸宗教を受容し乍ら，何れの宗教的権威をも特に偏重する傾向を持たず，所謂多重信仰の様相を過去から現在に到る長い歴史的な期間にわたって，保持し続けている事にある．NHK の「日本人の宗教意識」と題する世論調査は，他の大きな規模の機関の同種の調査と同様に，宗教ブーム，神秘志向ブームといわれる現代に於ても，70% から 80% に近い日本人が，宗教に関して無信仰であり，関心度の薄いことを統計的に示しているが，その一方で，日常生活に於ける客観的には宗教的行為と見られる，先祖供養，初詣でといった事についての関心が逆に非常に高い事をも示している．是が直ちに多重信仰や，民間信仰の実態を指示する事にはならないだろうが，日本人の精神の多様な在り方，深いひだと広がりをもつ在り方を指示することは確かであろう．しかも是等の調査が長年にわたって行なって来た世論の傾向は人々がこの 10 年次第に「宗教回帰」といわれる現象を見せている事情を報告している．新興宗教興隆のブームは戦後いくばくもない頃に始まったが，最近では朝日新聞社発行

の『小さな神々』によると，新，新興宗教とも呼ぶべき町の小さな宗教に集う人々が急増しているという．如何なる不安や心理的な限界状況が，こうした現象をかもし出しているかについては暫らく措くとしても，多様につくられた不安に躍らされるにせよ，個人の深い宗教心によるにせよ，一時的に大きなブームとなるもの，あるいは，表面的にひどく耳目をそばだてさせる現象にはならない迄も，これに類する現象は，日本人のこうした種類のエネルギーの遍在として注目しに値しよう．そして是等の現象は，その多くが民間信仰的呪術的な傾向をもつものであるといえる．

宗教学の成立は未だそう遠い過去の事ではないが，この学問はキリスト教の精神風土から形成されたものであるだけに，「宗教」についての定義に関しても未だに多くの問題を抱えており，その一つとして，この呪術的な在り方，民間信仰的な在り方に関する問題が根強く論議されて久しい．

我々はこの問題に関して，過去のあるいは未開の宗教としてではなく，現代に生きている現象として我々日本人の宗教の意識，精神の在り方から，これを直接に問題にし俎上にのせ得るという，稀にみる幸運な立場に立っている．この問題を現況に即して研究し，その成果を広く世に問うならば，今一度新しい視点に立って，宗教自体をその定義に迄立ち戻って考察する一つの動機となろう．

こうした意図の下に我々は現代の日本に於て，特色的な宗教現象から実証的な研究を重ね，宗教の本質に関わる根本的な基底を問おうとして以下

の主題を樹てた。

総合主題

現代に於ける宗教エネルギー

—その偏在と展望—

具体的主題

1. みず子供養とその宗教性について
2. 「行」とその諸形態、及び意味
3. 「祭」のエネルギーと宗教性、及びその現代的意味

昭和 58 年度以降昭和 60 年現在迄、第一の主題、みず子供養とその宗教性について、の研究が続行されている。

報 告

58 年度

1. 実地踏査

- 高野山大学印度仏教学会に参加し、その折高野山、奥の院にみず子供養の実態を調査。
- 京都に仏教学会出席を兼ねて、若干の寺院にみず子供養の実態を踏査。供養する人々の面接を企図したが、これは不可能な試みである事が判明した為、ある伝統ある寺院の厚意の協力を得て、みず子供養をする人々の意識調査を計画。
- 意識調査は寺院側との協同作成となりアンケート設問を両者で考える運びとなる。

59 年度

- 神奈川県鎌倉市の長谷寺に、上記の目的でみず子供養の実態調査、寺院内の見学、みず子地蔵の撮影、講への出席を許され、更にアンケート調査に協力の旨の快諾を得る。
- 京都の仏教学会に出席を兼ねて、寺院側と懇談、議論を重ねて、アンケート第一次案がほぼ完成、
- 下北半島の恐山（円通寺）に実地踏査

○ 弘前 久渡寺に於て //

○ 津軽の川倉地蔵の実態調査

60 年度

○ 福島 岩船観音 } に於て実地踏査を行な
大蔵寺 } う。

○ 群馬 秩父、紫雲山地蔵寺及び、その周辺に於て実態調査

2. 研究経過

- みず子供養アンケートは、昭和 59 年に第一次案によって実施され、相当数が回収されたが、その結果によって、改訂の必要が認められ、研究各員による改訂の作業が始められた。
- 昭和 60 年 2 月末第二次改訂案が完成、3 月以降、寺院側で意識調査が始まった。
- 昭和 60 年 9 月 6 日現在、回収されたアンケート、サンプル総数は 558 である。
- この資料を整理し、各自の持つ問題点を主題に、第 44 回日本宗教学会（立正大学）に於て、昭和 60 年 9 月 14 日、共同研究として研究発表を行なった。
- アンケート及びその統計表は、以下に添付されている。
- 統計表に関しては岩本一夫が全責任を負うものである。

以上、2 年有余の研究によって、宗教学会に発表し得る段階に到ったが、アンケートの設問については、あらかじめ用意された特定の理論に依拠することを、出来るだけ避けようとしたために、不備であり、不完全であって、未だ今後の検討に俟たねばならない部分が多い。又調査そのものも現在迄は京都の一地域に限られており、今後多くの地域に拡大する必要もあろう。研究は漸やくその端緒についた許りで、多くの問題となる部分を残している。我々は更に、この主題について続行し、その成果を年々重ねて行く所存である。

みず子供養についてのアンケート

共同研究者 神原 和子 岩本 一夫 大西 昇

みず子供養についてお教え下さい。

- 1 中カッコ()内は該当のものをいくつでもえらんで○でかこみ、小カッコ()にはお書き入れ下さい。
- ① 性別 (男 ・ 女)
- ② 年齢 () 才
- ③ 現住所 () 都・道・府・県
(農村部・漁村部・山村部・都市部・その他)
- ④ 出身地 () 都・道・府・県
(農村部・漁村部・山村部・都市部・その他)
- ⑤ 最終学歴〔小学・中学・高校・専門学校・大学・大学院・その他()〕
- ⑥ 現在の御生活は
(独り住い・核家族・親と同居・父子家庭・母子家庭・その他())
- ⑦ 現在の御職業は ()
- ⑧ あなたは結婚していますか。
(未婚・初婚・再婚・同棲・離婚・別居・死別・その他())
- ⑨ あなたは現在お子さんを御持ちですか。
(男子()人・女子()人・いない)
- ⑩ お持ちの場合、そのお子さんは、
実子()人・連子()人・養子()人・
先夫の子()人・先妻の子()人・その他()人
- ⑪ お子さんを失くされたことがありますか。
(ある()人・ない)
- ⑫ お子さんを失くした理由は。
(流産・死産・中絶・出産後・事故死・事件死・病死・その他())
- ⑬ 当寺以外でも供養していますか。
(いる・いない()箇所)・その他()
- ⑭ その供養の回数は。
(毎日・週に一度・月に一度・年に一度・その他())
- ⑮ その供養をされる日は。
(命日・正月・ひな祭・春の彼岸・秋の彼岸・子供の日・七夕・盆・地藏盆
・クリスマス・その他())
- ⑯ 供養を始めて何年になりますか。()年

2 以下の項目について、該当するものを選び、その番号に○をおつけ下さい。

- ① あなたは、みず子に対して、どのような気持ちをお持ちですか。
1. 罪を感じる。
 2. 罪を感じることもある。
 3. 罪を感じることはないが、心の重荷になっている。
 4. まったく罪を感じない。
 5. その他 ()

- ② 供養をしないと、タタリがあると思いますか。
1. 思う。
 2. 思うところもある。
 3. 思わない。
 4. わからないから教えてほしい。
 5. その他 ()

※何かそういう心当たりが、今迄におありでしたか。さしつかえなければ、それがどのようなものか、お教え下さい。

- ③ 供養することにより、どのようなことを願っていますか。いくつでも選びお答え下さい。
1. これから先、タタリがないように。
 2. 不幸・不運がなくなるように。
 3. 子宝にめぐまれない。
 4. 家内安全。
 5. 自分や家族の健康。
 6. 現在の子供の幸せ。
 7. 幸せな結婚生活。
 8. 願っていることは特にない。
 9. その他 ()

- ④ あなたは、毎日みず子と、どのように暮していますか。いくつでも選びお答え下さい。
1. 日々の暮らしに追われて、考える余裕がない。
 2. 心の重荷となっているので、なるべく思いださないようにしている。
 3. 思いださない日とてない。
 4. 毎日供養の気持である。
 5. 何か困ったことがあると、みず子に相談したり、頼んだりする。
 6. みず子のかわりになるものを置いて、一緒に暮している。
 7. みず子のかわりになるものが、今はないので、ほしい。
 8. その他 ()

⑤ 供養は一生のものであると思いますか。

1. 一生続けていかなければならない。
2. 一生続けていきたい。
3. 一生のものとは思わない。
4. 一生のものかどうか分からない。
5. その他 ()

3 以下の項目について、該当するものを選び、その番号に○をおつけ下さい。

① あなたは死後の世界があると思いますか。

- [1. あると思う。 2. あるかもしれない。 3. あってほしい。]
[4. ない。 5. わからない。 6. その他 ()]

② あなたは死後についてどう思っていますか。いくつでも選びお答え下さい。

1. 全く無に帰っている。
2. 全く無に帰るのではなくて、何か分らないがある存在となる。
3. 自然にかえる。
4. エネルギーに戻る。
5. 宇宙の生命体と一体になる。
6. 先祖のいる所にかえる。
7. 地下にゆく。
8. 霊魂としてあの世に行く。
9. 極楽か天国に行く。
10. 又生れかわってくる。
11. 分らない。
12. その他 ()

③ あなたは死者と何か交信があると思いますか。

- [1. あると思う。 2. あるように思う事もある。 3. あってほしい。]
[4. ない。 5. その他 ()]

④ 死者との交信があるとすれば、それは何ですか。お教え下さい。

⑤ あなたは、みず子となつたお子さんは、どうなっていると思いますか。いくつでも選びお答え下さい。

1. この世ならぬ力をもつた神とか仏等になっている。
2. 祖先のいる所にかえっている。
3. 霊魂としてあの世にいる。
4. 極楽、天国にいる。

5. この世とあの世の間において悩んでいる。
6. 生れかわる霊として存在している。
7. いつも自分の心の中にいる。
8. 自然にかえっている。
9. 木とか山そのものになっている。
10. 宇宙の生命体と一体になっている。
11. エネルギーになっている。
12. 何か分らないが、ある存在となっている。
13. 全く無に帰っている。
14. 分らない。
15. その他 ()

4 以下の項目について、該当するものを選びその番号に○をおつけ下さい。

- ① あなたご自身は何か宗教を信仰していますか。
〔1. している。2. していない。3. 分らない。4. その他 ()〕
- ② している場合、それは次のどの宗教ですか。
〔1. 神道。2. 仏教。3. 新宗教(創価学会・PL・立正佼成会・等)。
4. キリスト教。5. その他 ()〕
- ③ みず子を供養することは宗教的行為だと思えますか。
〔1. 思う。2. 思わない。3. 思えるところもある。4. 分らない。
5. その他 ()〕
- ④ では、供養は宗教的感情に発するものだと思えますか。
〔1. 思う。2. 思わない。3. 思えるところもある。4. 分らない。
5. その他 ()〕
- ⑤ あなたにとって供養することは次のどれに当たりますか。いくつでも選びお答え下さい。

1. 生活のけじめ	2. 生きていく上での心の支えや慰め
3. 罪のつぐない	4. 自分を高めること
5. 心の重荷から軽くなること	6. ただ何となく
7. 気持のやすらぎ	8. 気ばらし
9. 自然な気持から出た自然な行為	10. 幸せになること
11. 人間以上の力を持つものをなだめる	12. その他 ()

㊦ 宗教といわれて、どのようなものと思いますか。次の (A)、(B) の各項の中からいくつでも選びお答え下さい。

(A) 1. 宗教団体の信者でその団体の行事に参加すること。

2. 個人的に心の中に信仰を持つこと。

3. 昔からの儀式 (葬式・祭・墓まいり等) や慣習。

(B) 1. 超自然的力や存在を信じること。

2. 自分を高め、道徳的な基準を得ること。

3. 家内安全・商売繁昌などを神や仏などに祈願すること。

4. 太陽や山など自然に対して厳かな気持を持つこと。

5. 禍や不幸をさけたり、なくしたりするために人間以上の存在・例えば神や仏にたよること。

6. 自分の罪を知り、それを清めるために神や仏に祈ること。

7. 悩みや不安から逃れるための弱い者のよりどころ。

8. その他 ()

㊧ 宗教は必要だと思いませんか。

[1. ぜひ必要。2. あつてもよい。3. なくてもよい。

4. ないほうがよい。5. 分らない。6. その他 ()]

注. アンケートについては、1. が寺院内構成による設問であり、2. 以下が共同研究者の提示した設問である。

アンケート統計資料

I

① 性別

女性 495 名

男性 63 名

総計 558 名

② 年齢層

	11~15	16~20	21~25	26~30	31~35	36~40	41~45	46~50	51~55	56~60	61~65	無回答
女	13 2.6	82 16.6	136 27.5	83 16.8	41 8.3	35 7.1	30 6.1	23 4.6	14 2.8	9 1.8	3 0.6	26 5.3
男	1	2	22	18	6	3	2	3	5	0	0	1
計	14 2.5	84 15.1	158 28.3	101 18.1	47 8.4	38 6.8	32 5.7	26 4.7	19 3.4	9 1.6	3 0.5	27 4.8

(注：下段の数字は各総数に対する百分率を表わす。以下も同じ)

③ 現住所

	農村部	漁村部	山村部	都市部	その他	無回答
女	43 8.7	1 0.2	11 2.2	283 57.2	33 6.7	124 25.1
男	4	0	1	43	2	13
計	47 8.4	1 0.2	12 2.2	326 58.4	35 6.3	137 24.6

④ 出身地

	農村部	漁村部	山村部	都市部	その他	無回答
女	59 11.9	16 3.2	36 7.3	207 41.8	34 6.9	143 28.9
男	11	0	4	32	1	15
計	70 12.5	16 2.9	40 7.2	239 42.8	35 6.3	158 28.3

⑤ 最終学歴

	小学	中学	高校	専門学校	大学	大学院	その他	無回答
女	10 2.0	61 12.3	213 43.0	61 12.3	127 25.7	1 0.2	18 3.6	4 0.8
男	1	6	22	6	24	0	1	3
計	11 2.0	67 12.0	235 42.1	67 12.0	151 27.1	1 0.2	19 3.4	7 1.3

⑥ 現在の御生活は

	独り住い	核家族	親と同居	父子家庭	母子家庭	その他	無回答
女	52 10.5	209 42.2	177 35.8	1 0.2	12 2.4	20 4.0	24 4.8
男	8	22	23	3	0	4	3
計	60 10.8	231 41.4	200 35.8	4 0.7	12 2.2	24 4.3	27 4.8

⑧ あなたは結婚していますか

	未婚	初婚	再婚	同棲	離婚	別居	死別	その他	無回答
女	184 37.2	258 52.1	10 2.0	7 1.4	14 2.8	3 0.6	2 0.4	1 0.2	16 3.2
男	28	26	1	0	4	1	0	2	1
計	212 38.0	284 50.9	11 2.0	7 1.3	18 3.2	4 0.7	2 0.4	3 0.5	17 3.0

⑪ お子さんを亡くした理由は

	流産	死産	中絶	出産後	事故死	事件死	病死	その他	無回答
女	98 19.8	15 3.0	384 77.6	3 0.6	0	0	2 0.4	1 0.2	46 9.3
男	14	0	45	0	0	0	0	0	11
計	112 20.0	15 2.7	429 76.9	3 0.5	0	0	2 0.4	1 0.2	57 10.2

2

① あなたはみず子に対して、どのような気持ちをお持ちですか。

	1	2	3	4	5	無回答
女	361 72.9	62 12.5	47 9.5	5 1.0	23 4.6	12 2.4
男	43	10	4	1	2	3
計	404 72.4	72 12.9	51 9.1	6 1.1	25 4.5	15 2.7

② 供養をしないとタタリがあると思いますか。

	1	2	3	4	5	無回答
女	176 35.6	192 38.8	48 9.7	78 15.8	29 5.9	15 3.0
男	19	24	7	7	6	2
計	195 34.9	216 38.7	55 9.9	85 15.2	35 6.3	17 3.0

③ 供養をすることにより、どのようなことを願っていますか。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答
女	159 32.1	195 39.4	135 27.3	208 42.0	229 46.3	162 32.7	160 32.3	30 6.1	108 21.8	17 3.4
男	14	29	15	21	30	12	17	2	13	2
計	173 31.0	224 40.1	150 26.9	229 41.0	259 46.4	174 31.2	177 31.7	32 5.7	121 21.7	19 3.4

④ あなたは、毎日みず子とどのように暮していますか。

	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答
女	65 13.1	86 17.4	103 20.8	193 39.0	70 14.1	54 10.9	61 12.3	87 17.6	30 6.1
男	10	15	6	25	6	7	4	8	6
計	75 13.4	101 18.1	109 19.5	218 39.1	76 13.6	61 10.9	65 11.6	95 17.0	36 6.5

⑤ 供養は一生のものであると思いますか。

	1	2	3	4	5	無回答
女	194 39.2	282 57.0	3 0.6	54 11.0	8 1.6	12 2.4
男	20	30	1	7	2	4
計	214 38.4	312 56.0	4 0.7	61 11.0	10 1.8	16 2.9

3

① あなたは死後の世界があると思いますか。

	1	2	3	4	5	6	無回答
女	227 45.9	148 29.9	22 4.4	4 0.8	102 20.6	0	10 2.0
男	25	16	3	1	19	1	1
計	252 45.2	164 29.4	25 4.5	5 0.9	121 21.7	1 0.2	11 2.0

② あなたは死後についてどう思っていますか。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	無回答
女	38 7.7	170 34.3	74 14.9	6 1.2	14 2.8	152 30.7	0	158 31.9	76 15.4	161 32.5	93 18.8	7 1.4	11 2.2
男	11	17	15	2	2	18	1	8	3	17	11	0	0
計	49 8.8	187 33.5	89 15.9	8 1.4	16 2.9	170 30.5	1 0.2	166 29.7	79 14.2	178 31.9	104 18.6	7 1.3	12 2.2

③ あなたは死者と何か交信があると思いますか。

	1	2	3	4	5	無回答
女	70 14.1	174 35.2	34 6.9	131 26.5	58 11.7	36 7.3
男	10	21	5	19	7	1
計	80 14.3	195 34.9	39 7.0	150 26.9	65 11.6	37 6.6

⑤ あなたはみず子となったお子さんは、どうなっていると思いますか。

	1	2	3	4	5	6	7	8
女	78 15.8	130 26.3	172 34.7	105 21.2	68 13.7	99 20.0	238 48.1	37 7.5
男	13	11	17	10	4	9	27	7
計	91 16.3	141 25.3	189 33.9	115 20.6	72 12.9	108 19.4	265 47.5	44 7.9

	9	10	11	12	13	14	15	無回答
	3 0.6	9 1.8	2 0.4	87 17.6	21 4.2	61 12.3	14 2.8	8 1.6
	0	1	0	6	9	5	3	3
	3 0.5	10 1.8	2 0.4	93 16.7	30 5.4	66 11.8	17 3.0	11 1.0

4

① あなたご自身は何か宗教を信仰していますか。

	1	2	3	4	無回答
女	131 26.5	298 60.2	42 8.5	7 1.4	19 3.8
男	19	35	7	0	1
計	150 26.9	333 59.7	49 8.8	7 1.3	20 3.6

② している場合、それは次のどの宗教ですか。

	1	2	3	4	5
女	14 10.7	117 89.3	7 5.3	9 6.9	9 6.9
男	1	17	1	0	1
計	15 10.0	134 89.3	8 5.3	9 6.0	10 6.7

③ みず子を供養することは宗教的行為だと思いますか。

	1	2	3	4	5	無回答
女	76 15.4	228 46.1	86 17.4	73 14.7	16 3.2	19 3.8
男	13	27	13	5	4	2
計	89 15.9	255 45.7	99 17.7	78 14.0	20 3.6	21 3.8

④ では、供養は宗教的感情に発するものだと思いますか。

	1	2	3	4	5	無回答
女	83 16.8	183 37.0	110 22.2	82 16.6	8 1.6	31 6.3
男	13	22	15	9	0	5
計	96 17.2	205 36.7	125 22.4	91 16.3	8 1.4	36 6.5

⑤ あなたにとって供養することは次のどれに当たりますか。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	無回答
女	52 10.5	154 27.6	366 73.9	8 1.6	132 26.7	4 0.8	223 45.1	1 0.2	199 40.2	99 20.0	16 3.2	15 3.0	14 2.8
男	11	13	41	0	16	0	24	1	20	6	3	4	4
計	63 11.3	167 29.9	407 72.9	8 1.4	148 26.5	4 0.7	247 44.3	2 0.4	219 39.2	105 18.8	19 3.4	19 3.4	18 3.2

⑥ 宗教といわれて、どのようなものと思いますか。

	1	2	3	無回答
女	88 17.8	321 64.8	132 26.7	39 7.9
男	7	47	12	8
計	95 17.0	368 65.9	144 25.8	47 8.4

	1	2	3	4	5	6	7	8	無回答	
B	女	56 11.3	100 20.2	151 30.5	49 9.9	139 28.1	226 45.7	121 24.4	5 1.0	67 13.5
	男	4	16	21	5	14	20	8	0	17
	計	60 10.8	116 20.8	172 30.8	54 9.7	153 27.4	246 44.1	129 23.1	5 0.9	84 15.1

7 宗教は必要だと思いますか。

	1	2	3	4	5	6	無回答
女	121 24.4	252 50.9	15 3.0	0	87 17.6	5 1.0	17 3.4
男	20	29	0	0	8	2	4
計	141 25.3	281 50.4	15 2.7	0	95 17.0	7 1.3	21 3.8